

創業計画書【記入例】

[令和〇年〇月〇日作成]

お名前 ○○○○

創業のきっかけ、経歴、技術、事業の特徴などのポイントを記入してください。

1 創業の動機 (創業されるのは、どのような目的、動機からですか。)

<ul style="list-style-type: none"> 以前から自分の留学経験を生かして英語塾を創業したいと思っていた。 単なる知識の詰め込みではなく、生徒が英語感覚を身に付けられるような指導をしたいと思っていた。 〇〇駅近くに、立地、広さともにちょうど良い物件が見つかった。 	公庫処理欄
--	-------

2 経営者の略歴等 (略歴については、勤務先名だけでなく、担当業務や役職、身につけた技能等についても記載してください。)

年月	内容	公庫処理欄
H〇年〇月	〇〇外国語大学大学院卒業 (英語教育学専攻) 大学在学中アメリカの△△大学へ交換留学の経験あり (2年間)	
H〇年〇月~	〇△進学予備校にて6年勤務 (現在の月給35万円)	
R〇年〇月	退職予定 (退職金70万円)	

過去の実績

<input checked="" type="checkbox"/> 事業を営んでいたことはない。 <input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことがあり、現在もその事業を続けている。 (⇒事業内容:) <input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことがあるが、既にその事業をやめている。 (⇒やめた時期: 年 月)	公庫処理欄
--	-------

取得資格	<input type="checkbox"/> 特になし <input checked="" type="checkbox"/> 有 (英検1級 (平成〇年〇月取得) 番号等)
知的財産権等	<input checked="" type="checkbox"/> 特になし <input type="checkbox"/> 有 (申請中 <input type="checkbox"/> 登録済)

3 取扱商品・サービス

取扱商品の内容	① 英語 (英文法、長文読解等) 1コマ60~90分、2,000~3,000円 (売上シェア 82%) ② 英会話 (幼児教室、日常会話等) 月4回、月謝制12,000円 (売上シェア 18%) ③ (売上シェア %)
---------	---

セールスポイント	・英文法をより感覚的に捉えられるように教える。 ・生徒一人一人のレベルに合うよう、個別指導の時間に力を入れる。	公庫処理欄
----------	--	-------

販売ターゲット・販売戦略	・〇〇駅周辺の学生のほか、近隣住民も取り込むため、チラシやポスティングを用いて集客を図る。
--------------	---

競合・市場など企業を取り巻く状況	・近隣に小学校7校、中学校5校、高校5校あり、英語塾のニーズが見込める地域。
------------------	--

4 取引先・取引関係等

フリガナ 取引先名 (所在地等 (市区町村))	シェア	掛取引の割合	回収・支払の条件	公庫処理欄
販売先 一般個人 ()	100%	%	20日までに翌月分を現金回収	
仕入先 〇〇ガッカン(カ) 〇〇学園(株) (教材など) (〇〇市〇〇、現勤務先の仕入先)	50%	100%	末日 翌月末 日支払	
××ショウデン ××商店 (文具など) (〇〇区〇〇、現勤務先の仕入先)	50%	100%	末日 翌月末 日支払	
ほか 社	%	%	日 日支払	
外注先 ()	%	%	日 日支払	
ほか 社	%	%	日 日支払	
人件費の支払	末日	翌月15日	日支払 (ボーナスの支給月 月、月)	

・販売先・仕入先との結びつきがあれば記入してください。
 契約書・注文書などがあれば添付してください。
 ・販売・仕入条件について確認しておく必要があります。
 立地選定理由についても触れてください。

・借入金の返済元金はここから支払われることになります。
 ・個人営業の場合、事業主分の人件費はここに含まれます。

☆ この書類は、ご面談にかかる時間を短縮するために利用させていただきます。
 ☆ なお、本書類はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。
 ☆ お手数ですが、可能な範囲でご記入いただき、借入申込書に添えてご提出ください。
 ☆ この書類に代えて、お客さまご自身が作成された計画書をご提出いただいても結構です。

5 従業員

常勤役員の人数 (法人の方のみ)	人	従業員数 (3ヵ月以上継続雇用者※)	1人	(うち家族従業員)	1人	(うちパート従業員)	0人
------------------	---	--------------------	----	-----------	----	------------	----

※ 創業に際して、3ヵ月以上継続雇用を予定している従業員数を記入してください。

6 お借入の状況 (法人の場合、代表者の方のお借入)

お借入先名	お使いみち	お借入残高	年間返済額
〇〇銀行△△支店	<input type="checkbox"/> 事業 <input type="checkbox"/> 住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> その他	76万円	24万円
	<input type="checkbox"/> 事業 <input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> その他	万円	万円
	<input type="checkbox"/> 事業 <input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> その他	万円	万円

7 必要な資金と調達方法

必要な資金	見積先	金額	調達の方法	金額
店舗、工場、機械、車両など (内訳) ・店舗内外装工事・看板設置 ・事務機器・備品 ・保証金	〇〇社 △△社	520万円 300万円 100万円 120万円	自己資金 親、兄弟、知人、友人等からの借入 (内訳・返済方法)	270万円 万円
設備資金	見積書などを添付してください。		日本政策金融公庫 国民生活事業からの借入 元金5万円×80% (年〇.〇%) 他の金融機関等からの借入 (内訳・返済方法)	400万円 万円
商品仕入、経費支払資金など (内訳) ・広告宣伝費 ・教材購入資金 ・諸経費支払		150万円 50万円 20万円 80万円		
合計		670万円	合計	670万円

金額は一致します。

8 事業の見通し (月平均)

	創業当初	1年後 又は軌道に乗った後 (年 月 頃)	売上高、売上原価、人件費、支払利息、その他
売上高 ①	69万円	89万円	<創業当初> ①売上高 ・英語 小5~小6 2,000円/コマ×4コマ×7人×2学年分=11万円 中1~中3 2,500円/コマ×4コマ×7人×3学年分=21万円 高1~高3 3,000円/コマ×4コマ×7人×3学年分=25万円 ・英会話 月謝制12,000円×10人=12万円 ②人件費 専従者1人(妻)5万円 家賃 20万円 支払利息 400万円×年〇.〇%+12ヵ月=1万円 その他広告宣伝費、光熱費、消耗品費等 15万円
売上原価 ② (仕入高)	0万円	0万円	
人件費	5万円	8万円	
支払利息	20万円	20万円	
その他	1万円	1万円	
合計 ③	41万円	46万円	
利益	28万円	43万円	

人件費は、従業員数もわかるようにしてください。

支払利息(月間)は、「借入金×年利×12ヵ月」で算出します。

9 自由記述欄 (アピールポイント、事業を行ううえでの悩み、希望するアドバイス等)

これまでのご経験や事業内容の詳細が分かる計画書など、参考となる資料がございましたら、併せてご提出ください。
 (日本政策金融公庫 国民生活事業)